

みどり

樹木のふしぎ／フヨウ

みどり探訪／眞盛寺の四季

緑の歳時記／キキョウソウ

特集／みどりの顕彰「みんなで楽しめる杉並のみどり」

「みどりのイベント2017」開催

みどりの窓／下高井戸おおぞら公園開園

園芸ワンポイント／ダリア：花後の処理

樹木のふしぎ

フヨウ

夏から秋にかけて咲くフヨウ（芙蓉）をご存知ですか。アオイ科の落葉低木です。葉は五角形の掌状、長さ・幅とも10～20cmです。

◆名前の由来は

古代中国ではハスの花を芙蓉と呼びました。フヨウはハスに匹敵する美しさがあり、木に咲くことから「木芙蓉（モクフヨウ）」と呼ばれ、さらに略して「フヨウ」となりました（諸説あり）。

◆どんな花が咲くのですか

朝開いて夕方にはしぼむ一日花で、花の色は白、薄紅、紅色等があり、直径10～15cmの五弁の花が咲きます。

◆いつ頃咲きますか

夏から秋にかけて咲き、8月半ば過ぎに盛りを迎えます。

◆スイフヨウ（酔芙蓉）とはなんですか

フヨウの八重咲きの品種です。開花直後の花は白、午後は淡い紅色、夕方頃には濃いピンク色になり、段々と赤くなっていくのを、お酒に酔って顔が赤くなる様子に例えてつけられた名前です。

◆花ことばは何ですか

「繊細な美」、「しとやかな恋人」、「心変わり」などがあります。

◆ムクゲとの見分け方は

ムクゲの花は5～7cm、葉には鋸歯がありフヨウより小さく、すらっと直線的な樹形で枝を上方に伸ばしています。

◆俳句や和歌では秋の季語です

一輪の芙蓉に秋をとどめたり（高浜虚子）
枝振りの日ごとに変わる芙蓉かな（松尾芭蕉）
白露や芙蓉したたる音すなり（夏目漱石）



つぼみ



白花



実と種



スイフヨウ

みどり探訪 眞盛寺の四季



見事なタギョウショウ

入って山門をくぐると、境内は緑に囲まれ、とても閑静な佇まいです。右手には「新鏡ヶ池」があり、杉並区が指定した保護樹林や、墓地を含めて約6,000坪の広さになります。

かつては萩科と言われるほどハギが多くありましたが、今はモウソウチク、アカマツ、クスノキなどがあり、どれもきれいに手入れが行き届いています。秋にはモミジの紅葉、春にはサクラが参道沿いに見事に咲き、「眞盛寺の桜」として杉並百景にも選ばれました。2メートル以上に成長したトクサも見るすることができます。

見学を希望される場合は、お寺の方に一声かけてからご覧ください。

眞盛寺は、寛永8年(1631)に眞観上人によって湯島天神前樹木谷に開創され、大正11年(1922)に現在の場所(杉並区梅里一丁目)に移転しました。建物は区内では数少ない江戸時代のもので、

区立梅里公園に隣接し、環七通りから長い参道を



春・サクラ満開の参道



イチヨウの乳柱



背高いトクサ



秋・鐘楼堂



モウソウチク



クスノキの巨木



緑の歳時記

区内でよく見かける帰化植物

キキョウソウ (桔梗草)

キキョウ科 / 北アメリカ原産の一年草

茎は直立して下部でまばらに分岐し、高さ30~60cmほどになります。葉は無柄の心臟形で浅い鋸歯があり、茎を抱いて互生します。春から夏にかけて、鮮やかな紫色の5深裂で直径1.5cmくらいの花をつけます。

葉の付け根に1~3個ずつ段々になって花がつくことから「ダンダンギキョウ」とも呼ばれます。また、茎の下部には閉鎖花※がつきます。

古くは観賞用として栽培されたこともありましたが、1940年代に東京で帰化状態(野生化状態)であることが確認されました。杉並区内では道端、街路樹の植え込み、空き地、芝生などで見ることができます。

※閉鎖花: 花びらが発達しないか開かずじつに終わり、その中で受粉(同花受粉)して実を結ぶもの



ホ:並区みどりの顕章: みんなで楽しめる杉並のみどり



「道路から見る事ができる植栽」をテーマとして、昨年5月～10月に募集した、「みんなで楽しめる杉並のみどり」。区内の皆さまより多数の応募をいただきました。審査の結果、延べ29件の中から11件が選ばれましたのでご紹介します。今回選ばれたお庭は、どれも個性が活かされ、工夫が凝らされています。いつも何気なく通る道の素敵なお庭に、ぜひ一度足を止めてご覧ください。



みんなで楽しめる杉並のみどり大賞



花いっぱい四季を彩る庭

上荻4丁目

植栽の特徴・PRポイント (所有者から)

コーナー毎に色彩と植物を決めて植栽しています。四季折々の草花を植えて一年中花を絶やさず、道行く人たちに楽しんでいただけるように心がけています。

受賞理由

一年草や宿根草などを区画ごとにテーマを決めて配置していて多彩な趣があります。道から見える可愛い草花が人々の目を楽しませてくれます。



和田のやすらぎ

和田1丁目

植栽の特徴・PRポイント (所有者から)

緑あふれる地域の憩いの場として、9種類の植物を使用し、四季を通じて緑を楽しむことができるようにしています。季節により自動灌水システムの調整を行っています。

受賞理由

壁面緑化を取り入れ、庭とは異なるみどりが道行く人の目を引いています。9種類の植物でデザインされた植栽が、色あいや形状の変化によるボリューム感を演出しています。



バラの庭

上井草3丁目

植栽の特徴・PRポイント (所有者から)

建物の壁面につるバラを這わせ、庭にはハイブリッドティ、フロリバンダ、ミニバラ盆栽を植えています。また、黒星病にかからないように心がけています。

受賞理由

庭全体が色とりどりのバラで溢れ、道行く人の心をグッと引きつけます。管理も丁寧に行われており、花を咲かせ、育てる、所有者の熱意が伝わってきます。



イブキの生垣

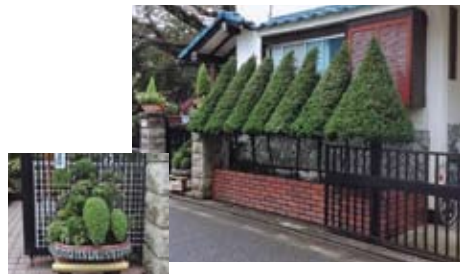
成田東2丁目

植栽の特徴・PRポイント (所有者から)

円錐仕立てのイブキの生垣のほか、門の前に多種類の盆栽を石付けた「石付け盆栽」を置いています。鉢は盆栽に合わせて作成しました。日々、自分の目を通して管理しています。

受賞理由

円錐形に刈り込まれたイブキが他にはない景観を作り出しています。門の前に盆栽を配置し、花だけでなく樹木を魅力的に見せているところが印象的です。



俺流の庭

成田東5丁目

植栽の特徴・PRポイント (所有者から)

石垣上のツツジとサツキは、開花時期のずれを生かして、緑とのコントラストを意識して育てました。竹垣から顔を出す、色や品種の異なるツツジで自然美を表しました。

受賞理由

丸みを持った見事な玉仕立ては、遠くからでも見る事ができ、落ち着いた住宅地の中で人目を引く華やかで明るいお庭になっています。



※「みんなで楽しめる杉並のみどり」は個人の住宅等にあるものです。私有地には勝手に立ち入らないようにお願いします。



みんなで楽しめる杉並のみどり賞



つるバラと草花が咲く小さな庭 成田西2丁目

植栽の特徴・PRポイント (所有者から)

狭い庭なので立体感を出すようにしています。バラだけでなく草花も、珍しい種類や色のものを植えたり、家の裏のスペースでも咲いてくれる花を選んだりしています。

受賞理由

つるバラの特性を生かし、限られたスペースを活用して立体的にバラを咲かせているのが大変魅力的です。様々な工夫を凝らし、丁寧に管理されています。



萩窪りとるぱんぷきんずへようこそ!「植物園」 萩窪3丁目

植栽の特徴・PRポイント (所有者から)

来園される方はもちろん、地域の方々にも楽しんでいただけるよう「植物園」をテーマにしています。多くの方に色とりどりの葉や花、実を観察していただけたら嬉しいです。

受賞理由

様々な植物が上手に配植されていて、道行く人が楽しめる前庭です。子どもと同じく成長が楽しみなお庭です。



バラを中心とした緑あふれる生活 萩窪1丁目

植栽の特徴・PRポイント (所有者から)

つるバラを楽しみながら、他の植物との混栽を年間を通じて学んでいます。植物が各々健康でいられるように日当たり、風通しなどに配慮しています。

受賞理由

門から玄関へ続くアプローチをバラや糸杉などで演出したみどり豊かなお庭です。見せることを意識した、道行く人が楽しめるお庭になっています。



ヨーロッパのとある小庭園 高井戸西1丁目

植栽の特徴・PRポイント (所有者から)

シンボルツリー (アオダモ、シマトネリコ、ソヨゴ) を、通りかかる人の目を引く位置に植え、ヒメイワダレソウを敷き詰め、緑のカーペットを作っています。

受賞理由

植物の特徴を生かしたシンプルでおしゃれなお庭です。将来のことを考えて配置された植栽は、これからは楽しみます。



藤の生垣 阿佐谷南1丁目

植栽の特徴・PRポイント (所有者から)

藤棚ならぬ、フェンスで藤を大きく咲かせました。開花後のつるの剪定をこまめに行っています。

受賞理由

生育旺盛なフジを、上手に形を整えて花を咲かせています。フェンスに絡ませることで道行く人の視線で花を楽しむことができます。



四季を感じる希望の庭 善福寺1丁目

植栽の特徴・PRポイント (所有者から)

開花のときをじっと待つ球根、華やかな花、ひっそりと咲く一輪の花、街角で人々の心を楽しませてくれればと思い、多種類の花を競い合わせて咲かせています。

受賞理由

空間を利用して平面的にも立体的にも様々な植物を見せようとしている工夫が感じられます。四季折々の花は、川沿いを散策する人たちの目を楽しませてくれます。



みどりのイベント2017

遊びを通してみどりに親しみ、みどりについて考える「みどりのイベント2017」。5月20日(土)、柏の宮公園(浜田山2-5-1)にて開催しました。当日は天候にも恵まれ、2,000人を超える方にご来場いただきました。

みどりに関する活動をしているボランティア団体、造園事業者などが企画したさまざまな催しを通じて、身体いっぱいみどりとふれあいました。



シュロの葉っぱで作った虫



毎年大人気! ツリークライミング



ゲーム形式で生きものについて学びます



木の輪切りで作った可愛いストラップ

みどりの窓 下高井戸おおぞら公園 開園

「下高井戸おおぞら公園」が4月8日に開園しました。

子ども遊びエリア、健康遊具のある健康増進エリアなど多目的に対応し、防災機能も備えた、多世代が憩える公園です。

管理棟2階には公園が一望できる広い休憩室もあります。ぜひご利用ください。



【所在地】

杉並区下高井戸2丁目28番23号

【開園時間】

公園＝年中無休

管理事務所(パークステーションI)＝午前9時～午後5時

【公園規模】

30,416.55㎡(西側開園区域)

【交通機関】

京王線桜上水駅徒歩8分、京王井の頭線永福町駅・西永福駅各徒歩10分

※駐車場はありません

【連絡先】

Tel&Fax03-3321-5022(午前9時～午後5時)



A 防災交流テラス

災害時の救援物資の荷さばき場や防災訓練の場所になります。



B 憩いのはらっぱ

のんびりと過ごせる芝生広場です。



C 子ども遊びエリア

ネット遊具や水遊び場、ローラー滑り台等があります。

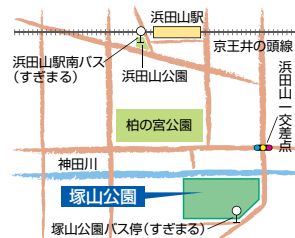


凡例

- 🚗 駐輪場
- ♿ だれでもトイレ
- 🚰 水飲み場
- 🚻 トイレ
- 🚑 AED



みどりに関する相談は
塚山公園みどりの相談所
くさばな
☎03-3302-9387
 杉並区下高井戸5-23-12
 毎週土・日曜日 午前9時～午後4時30分
 休所日・年末年始(12/29～1/3)



ダリア 花後の処理

ダリア (キク科)

原産地は、メキシコの夏涼しく冬暖かい高原地帯です。日本には江戸時代後期に渡来し、テンジクボタンの名で親しまれてきた球根植物です。

初夏に開花して終わってしまうと思われるダリアですが、お手入れ方法によっては、秋にまた見事な大きな花を咲かせることができます。



●摘芯

株元の2節分を残して頂芽は摘み取ります(図1)。

●芽かき、花がら摘み

良い花を咲かせるため、株元の各枝の2節分の脇芽を残して他の脇芽は摘み取ります。また、1番花が咲き終わったら、2番花のために花がらを摘み取ります(図2)。

●切り戻し

花の終わる梅雨明け頃、株元から出た枝の2節上で切り戻します(図3)。株の若返りをして秋に立派な花を咲かせましょう。

切り戻し後の茎は空洞で雨水が入ると腐りやすいので、アルミホイルなどでキャップをします(図4)。

●夏の暑さから株を守る

梅雨明け後の30度を超える暑さが続くと生育が衰えてくるので、日当たりと風通しのよい場所で管理します。高い地温が続くと球根が腐死するので、ワラ等のマルチ材で株元を覆い、地温の上昇や乾燥を防ぎます。

●掘り上げ

花後茎が枯れたら発芽点を傷めないように注意して球根を掘り上げます。

●保存

保存は5度以下にならないよう段ボール箱に湿らせたバーミキュライトなどで球根を包み保管します。

●水やり

暑い日中はさけて夕方たっぷり与えます。また、乾きが早いようなら朝夕の1日2回の水やりが必要です。

●肥料

肥料は液肥を月3回施し、8月下旬から9月初旬に置肥を与えます。

●病害虫

うどんこ病など。害虫はアブラムシ、ハモグリバエ、ハダニ、メイガ類など。

◆年間の管理・作業

月	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5
生育状況	開花	開花	開花	開花	開花	開花	開花	開花	開花	開花	開花	開花
生育	生育	生育鈍る	生育鈍る	生育鈍る	生育鈍る	生育鈍る	休眠	休眠	休眠	休眠	休眠	生育
水やり	乾いてきたら充分与える											
肥料	液肥	液肥	液肥	液肥	液肥	液肥	液肥	液肥	液肥	液肥	液肥	液肥
主な作業	芽かき	花がら摘み	切り戻し	切り戻し	切り戻し	球根掘り上げ	球根掘り上げ	保存	保存	保存	球根植付け	球根植付け

図1 4~5月



図2 6~7月



図3 7月下旬~8月上旬



図4 切り戻し後



主茎の芽を摘み取る

花がら摘み、1番花、芽かき

2番花、切り戻し

キャップ

花がらを摘み、株元から出た枝の2節分の脇芽を残して他の脇芽は摘み取ります。

2番花が咲き終わる梅雨明け頃、株元から出た枝の2節上で切り戻します。

切り戻し後の茎の空洞にキャップをします。しばらくして新芽が伸び出して、10月の初旬には花を楽しめます。

編集後記 「みどりとひと」はみどりのボランティアと協働で編集しています。

- 白き色 タベにピンク スイフヨウ 美人のかんばせ お酒もう一杯！(石)
- 眞盛寺は静かな場所です。うっそうとした森のようです。(三)
- 日一日と緑が濃くなっていきます。「みんなで楽しめる杉並のみどり」の受賞者の方々のお庭をめぐるのが楽しみです。(山)
- 春の花も終わり、鉢植えのオレンジ色のゼラニウム、アカ色のミニバラ、私の番よとばかりに咲き誇っています、きれいね。(水)
- ベランダでミニトマト、キュウリ、ゴーヤ、ミントなどを植えて毎朝サラダなどにして楽しんでいます。(原)
- アスファルトの間隙からでも大きく育つフヨウ。“しとやかな恋人”は、実はとてもたくましいのです(松)
- 手入れの行き届いた緑の眞盛寺に心休まり、夏に向かってフヨウの花も楽しみです。(啓)
- 猛暑をもろともせず咲き誇るフヨウの花。負けじとばかりムクゲやタチアオイの花も…。私も花々に元気をもらって盛夏を謳歌しなくては！(羽)
- 杉並区の緑被率は、23区中3位です。公園・緑地の他、社寺・学校などのみどりも大切にしたいものです。(中)



みどりの新聞 みどりとひと168号 平成29年7月20日発行

編集／みどりのボランティア
 編集・発行／杉並区都市整備部みどり公園課 〒166-8570 杉並区阿佐谷南1-15-1 ☎03-3312-2111
 「みどりとひと」は区ホームページでもご覧いただけます。http://www.city.suginami.tokyo.jp/

